

大会名称: 第72回国民体育大会
愛顔つなぐえひめ国体

開催場所: 今治市営中央体育館 Dコート

試合区分: No. 18 成年女子 3回戦

期 日: 2017(H29)年10月3日(火)

開始時間: 10:00

終了時間: 11:30



主審: 中井 将基

副審: 豊田 康平

<p>熊本</p> <p>(九州)</p>	<p>○</p> <p>94</p>	<p>22 — 25</p> <p>19 — 13</p> <p>15 — 16</p> <p>18 — 20</p> <p>9 — 9</p> <p>11 — 7</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>90</p>	<p>千葉</p> <p>(関東)</p>
------------------------------	---------------------------	---	---------------------------	------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	田中 愛巳	13	2	3	1	2	6	4
5		西村かおり	0	0	0	0	4	10	1
6		赤坂真依子	-	-	-	-	-	-	-
7	*	成松 祐里	11	1	4	0	5	3	0
8	*	野尻 絢那	6	0	3	0	4	4	0
9	*	落合 千里	36	2	10	10	4	7	3
10		松本恵理奈	20	1	5	7	2	2	1
11		金子 仁美	-	-	-	-	-	-	-
12		上野 綾菜	-	-	-	-	-	-	-
13	*	米村 知紗	8	0	3	2	5	16	3
14		簗田小百合	0	0	0	0	2	2	0
HC		鹿毛美智子 / TEAM							
		合計	94	6	28	20	28	50	12

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		川寄 桃子	4	0	2	0	2	2	2
5		磯貝 恵子	0	0	0	0	2	3	1
6		大河原晶子	22	1	4	11	4	2	0
7		平田えりか	0	0	0	0	1	1	2
8	*	関根 彩乃	20	3	5	1	5	10	0
9		目 千紘	4	1	0	1	0	4	0
10		吉田 有里	0	0	0	0	2	0	0
11	*	佃 夏子	2	0	1	0	1	2	1
12	*	水野妃奈乃	17	1	5	4	4	9	1
13	*	余郷 美奈	5	1	1	0	2	5	4
14	*	梅澤 裕貴	16	0	7	2	1	6	1
HC		横山 廣美 / TEAM							
		合計	90	7	25	19	24	44	12

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。千葉県はインサイドと3Pを組み合わせて攻撃し、熊本県はスピードを生かした速攻とドライブインで攻める。互いに白熱した攻防を展開し、25-22と千葉県3点リードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド、序盤千葉県は相手のインサイドを攻め立てて得点を重ねていくが、熊本県も#9と#10を中心とした攻撃で食らいつく。開始5分、熊本県の#4が3Pを決め同点に追いつく。終盤、千葉県の#8が3Pが決めるが、熊本県の#9と#10が連続得点し熊本県が逆転する。38-41と熊本県3点リードで前半終了。

第3ピリオド、互いに要所を抑えるディフェンスが続いていたが、熊本県#4がジャンプシュートを決め点差を9点に開く。タイムアウト後、千葉県はインサイドを主体とした攻撃に変え、徐々に流れを引き寄せ。一時は点差が開きかけたものの、終了間際に千葉県#8のドライブインが決まり、54-56の熊本県2点リードまで迫る。

第4ピリオド、千葉県は#6が3Pとシュートを決め、開始3分で逆転に成功。目が離せない攻防が続く中、残り1分、逆転に次ぐ逆転でのシーソーゲームは、千葉県の#6がフリースローを決め3点差とするが、最後に熊本県#4のブザービーターでの3Pが入り、延長に突入する。

延長、開始早々千葉県の#14が連続得点で5点差とする。しかし熊本県も#10がシュートを決め3点差に詰め寄る。残り31秒、1点リードの千葉県は、#12がフリースロー2本を決め再び3点差とするが、残り22秒、熊本県の#10が3Pを沈め、同点とし再延長に突入する。

再延長、千葉県は#6にボールを集め着実に得点していく。苦しい展開が続く熊本県だったが#10が1対1でゴールに迫る。同点での残り38秒、熊本県の#9が気力を振り絞ったドライブインで得点し2点リードするが、残り30秒、千葉の#12がドライブインを決め再び同点。勝負を決めたのは残り20秒、熊本県の#10が会心のドライブインを決めると残り3秒でのフリースローもきっちり2本決め勝利を決めた。90-94の4点差で熊本県が千葉県を退け、ベスト8に駒を進めた。最後まで勝敗の行方分からない一戦は国体の歴史に残る名勝負となった。

担当者: 村上 哲也(愛媛県バスケットボール協会)

日本体育協会・日本バスケットボール協会・愛媛県バスケットボール協会

